

令和 3 年

活動方針

天理教学生担当委員会

— 目 次 —

◆ 令和 3 年 学生担当委員会活動方針	2
◆ 学生担当委員会行事計画について	3
◆ 教区学生担当委員会の活動	4
◆ 直属学生担当委員会の活動	9
◆ 親里における諸行事	14
◆ 刊行物・販売物・その他	17

令和3年 天理教学生担当委員会 活動方針

基本方針

共に教祖のようばくに育つ

教祖の道具衆であるようばくは、ぢばに心をつなぎ、世界たすけに向けて教祖の手足となって働く使命がある。

私たち担当者は、ようばくとしての自覚を新たにして、教会を拠点に日々をいがけ・おたすけに勤しむ中に、その誠の姿をもって若者の歩むべき道の先を明るく照らしたい。

その上で、まずは学生一人ひとりが日々の暮らしの中で親神様の御守護に気づき、教会を心の拠り所にしていくよう導く。そして、学生が信仰の喜びを感じ、将来は立派な教祖のようばくに育つよう丹精を尽くす。

重点項目

・参拝のすすめ

学生が、日々の御守護にお礼申し上げられるよう、日頃から教会への参拝を促す。

・Happist の活用

学生の丹精には、学生とのコミュニケーションを図ることが肝心である。その一助として、「Happist」及び「HAPPIST [NOT] NET」を活用する。

立教 184 年 学生担当委員会 行事計画について

令和 3 年 1 月現在、新型コロナウイルスの感染状況がどのように推移するのか分からない中、年間の行事計画を発表することは難しいと判断いたしました。

また従来の行事を、例年通りに開催できるとも考えにくい状況ですので、立教 184 年の活動計画は発表を見合わせることにいたします。

例年の行事につきましては、新しい生活様式に基づいて開催できるように検討を重ねております。行事を開催する場合にはその都度、例会資料として要項を発表させていただきます。

何卒ご理解くださいますよう、お願い申し上げます。

～教区学生担当委員会の活動～

▼ 「春の学生おちばがえり」(P. 14) への参加の声掛け

春の学生おちばがえりは、学生にとって一年の活動の集大成の場であり、新たな一歩を踏み出す仕切りの行事です。この度の「立教 184 年 春の学生おちばがえり」は新型コロナウイルスの影響により開催形態が例年とは大きく異なりますが、学生たちの動員活動に理解ある後押しを、また担当委員として一人でも多くの学生たちに声掛けをよろしくお願いします。

▼ 高校生の集い「まなびば」の開催

高校生の年代は、子どもから大人へと成長していく過渡期であり、人格形成の上で非常に大切な時期と言えます。学生担当委員会では、信仰に目覚め、別席を運ぶ時期を迎える高校生たちに、彼らの生活地域において、同年代の仲間とのつながりを深め、お道の教えにふれる場を提供していきたいとの思いから、各地域において高校生の集い「まなびば」の開催をしています。

▼ 高校生の集い「まなびば」教区事前研修会の開催

「まなびば」では、スタッフの行動を通し、参加者一人ひとりの心に信仰を伝えることが大きなポイントになります。スタッフが開催の趣旨やプログラムの進め方を十分に把握できるよう事前研修会を開催しています。

(大学生の集い「Work&Talk」)

大学生・短期大学生・大学院生・専門学校生を対象に行う「Work&Talk」は、彼らの自主的な信仰活動を育むことをねらいとする育成行事です。

この行事は、大学生がブロック単位で交流を深めることのできる貴重な場であり、また、にをいがけやひのきしんなどの実践を共にすることを通して、お道について思うところを存分に語り、互いに刺激し合い信仰を深めることを目的としています。

▼ 例会 (P. 15)、教区担当者懇談会 (P. 15) への出席

本部で行う例会等へは、担当委員長をはじめ、参加対象の方は必ずご出席ください。

▼ 「学生層育成者講習会」の開催

学生層をはじめとする道の後継者の育成は、単にその任をいただいている者たちだ

教区学生担当委員会の活動

けのつとめでは、細やかな丹精はできません。教区の様々な役職にある方々や、管内教会長夫妻をはじめ、大勢の方々にその意義をご理解いただき、連携を深め、育成に携わっていただく必要があります。活動方針に添った育成や「まなびば」への動員・啓蒙の上からも、各教区において「学生層育成者講習会」をご開催ください。

▼ 学生層育成者の各種本部研修会への参加

- ◇ 育成に役立つ研修会 (P.15)

▼ 「教区 育成に役立つ講習会」の開催

本講習会は、開催を希望される各教区のニーズに合わせて、講習会のプログラムを相談のうえ作成し、本部より委員1名とスタッフ若干名が出向いたします。(例：グループワークを体験したい・エクササイズやアイスブレイクをたくさん学びたい・トレーナーができるスタッフを増やしたい・学生層育成に関わるメンバーのチームワークを高めたいなど)

参加者一人ひとりが人材育成の現場において即戦力となり、スタッフ間のチーム力を高める上にも有効な講習会です。

▼ 学生会活動への支援

天理教学生会は、教区学生会、直属学生会が同じ組織のもとに活動しており、会則第三条「本会は天理教内学生が一手一つに結び合い、自主的な活動により、相互の信仰と学識の向上と親睦をはかり、有為なる用木となる事を目的とする。」を会の主旨とし、「道の成人目標」を定めて活動の指針としています。以下の通り、本部開催行事の参加促進や教区学生会活動への支援など、様々な活動を行っています。

- ◇ 道の学生成人目標

- 一、生かされていることに感謝しよう
- 一、お道の素晴らしさを伝えよう
- 一、進んで教会につながろう

- ◇ 本部開催行事への参加促進と、その取りまとめ

- ・「おせち学生ひのきしん隊」(P.14)
- ・「こどもおちばがえり学生ひのきしん隊」(P.14)
- ・「委員総会」
- ・「夏期リーダーの集い」

教区学生担当委員会の活動

◇ 教区学生会活動への支援

- ・「教区学生会総会」
- ・「道の学生ひのきしん DAY」
- ・常時活動（清掃・慰問・献血などのひのきしん、徒歩団参、別席団参、おてふり・鳴物練習、教理勉強、教会・会員まわりなど）

◇ 学生会リーダーの養成

- ・教区、ブロックでの「リーダー研修会」
- 学生会のリーダーは、ほぼ一年毎に交代しますので、上記の研修以外にも、常時、育成の上にご丹精くださいますようお願いします。

▼ Web〈Happist〉の活用

学生層育成のための〈Happist〉は、“明日につながる学生 Website”として、次のようなねらいをもって編集・発信しています。

- ①お道の教えを正確に伝え、生き方や考え方を示唆する。
- ②学修や春学など、おちばでの行事や各地の学生会の行事・情報を提供する。
- ③共通の話題を提供し、教内学生相互の連帯感をつくり出す。

学生生徒修養会や高校生の集い「まなびば」をはじめとする親里、教区、直属などの育成行事への参加呼びかけの上に、引き続き Web〈Happist〉をご活用ください。

〔URL〕 <https://happist.net/>

○Web〈Happist〉の主な内容

【教えにふれる】

- ・教えをまなぶ（教理を学ぶコーナー）
- ・ちょっとだけいい話（旧・信仰エッセー）
- ・私立はっぴす学園（漫画・ドラマ）

【Happist ニュース】

- ・Happist ニュース（各行事のレポートなど）
- ・Happist フォト（各行事のフォトギャラリー）

【各行事の案内】

- ・学生生徒修養会、春の学生おちばがえり、学生ひのきしん隊、道の学生ひのきしん DAY、まなびば、などの行事紹介

教区学生担当委員会の活動

【学生会】

- ・学生会からのお知らせ
- ・教区・直属学生会紹介
- ・Happist スマイル（学生のはじける笑顔をポートレート写真で紹介）
- ・天理教学生会とは（天理教学生会の活動目的や年間行事一覧など）

【About Us】

- ・〈Happist〉とは
- ・お問い合わせ
- ・担当者ページへ

▼ ^{ハッピスト ノット ネット}『HAPPIST [NOT] NET』の活用

学生への丹精の一助として、学生に手渡しできるリーフレット^{ハッピスト ノット}『HAPPIST [NOT] NET』^{ネット}（カラー・A6 版・4 ページ）を毎月発行します。本紙は毎月 25 日に発行し、各教区・大教会に 30 部、直属分教会に 5 部ずつを配布させていただきますので、ぜひとも学生への声掛けにご活用ください。

なお、追加の希望があれば学生担当委員会事務局までご連絡ください。

▼ 『別席のすすめ』の活用 (P.17)

17 歳になると別席を運ぶことができます。『別席のすすめ』を活用し、教区・支管管内の学生生徒に別席を運ぶことを積極的に勧めていただきますようお願いします。

▼ 教区管内一れつ会扶育生への丹精

各教区では、教区長が「一れつ会教区委員長」として、また、教区主事が「一れつ会教区委員」として委嘱されており、毎年 4 月末から 5 月半ばまでの間に、新扶育生（各地高校生）とその保護者を対象に「扶育決定懇談会」が催されます。

ついては、この扶育決定懇談会に教区学生担当委員、また学生会員が同席し、「学生生徒修養会」や高校生の集い「まなびば」をはじめとする、学生担当委員会及び学生会の諸活動の紹介と参加勧奨を行ってください。同時にその後も引き続いて、行事参加などについて声掛けを積極的にしていただくようお願いします。なお、扶育生名簿が一れつ会から教区長宛に 4 月頃配布されますので、ご活用ください。

上記については、一れつ会教区委員の方と連絡を取り合って、宜しくお取り計らいください。

▼ 婦人会、青年会、少年会との連携

学生生徒たちが将来、教会につながっていくために、継続して育成活動を展開していくことが望めます。特に婦人会、青年会、少年会との連携の上に、教区として一貫した育成体制の確立にご尽力いただくようお願いします。

少年会で育った中学生たちに、高校生の集い「まなびば」や「学生生徒修養会」「春の学生おちばがえり」の案内を行い、少年会とのつなぎをすることが大切であります。

そして、学生生徒の間に青年会員、女子青年としての自覚を持たせ、行事・活動への参加をすすめ、高校や大学卒業後、お道に、教会につながるよう促します。

各会との情報交換や連携を密にして、着実な育成活動の取り組みをお願いします。

▼ 学生名簿の整理と活用

学生層を育成する上で、教区単位で学生名簿を作成することが重要です。毎年、春の学生おちばがえりで教区へ配布する参加票を基に、名簿を整理し学生層の丹精にご活用ください。また、学生担当委員会事務局にて名簿作成用の学生カード（B6判）も無料でお分けしていますので、必要な場合は事前にご連絡ください。

なお、希望される教区へ、各行事参加者名簿をお渡ししておりますので、学生担当委員会事務局にご相談ください。

※名簿の管理については、担当者を決めて、名簿の流失や紛失などのないように細心の注意を払ってください。

～直属学生担当委員会の活動～

▼ 「学生生徒修養会」(P. 14, 15) を通しての丹精

次代を担う道の後継者育成の上から、大学卒業生の集い Joyous Style、学生生徒修養会高校の部（未定）への参加を促していただきたく、お願いします。しかしそのためには、常日頃から教会につながる丹精にお努めいただくことは申すまでもありません。それぞれの教会につながる学生たちに対して、学生生徒修養会を一つの軸とした育成をお進めください。

▼ 「春の学生おちばがえり」(P. 14) への参加の声掛け

春の学生おちばがえりは、学生にとって一年の活動の集大成の場であり、新たな一歩を踏み出す仕切りの行事です。この度の「立教 184 年 春の学生おちばがえり」は新型コロナウイルスの影響により開催形態が例年とは大きく異なりますが、学生たちの動員活動に理解ある後押しを、また担当委員として一人でも多くの学生たちに声掛けをよろしくお願いします。

▼ 学生ひのきしん隊への参加促進

天理教学生会及び学生担当委員会では、学生ひのきしん隊を組織して、学生たちがおちばに伏せ込む機会としています。学生ひのきしん隊には、教区、直属からの申し込みが可能です。育成活動の一環として、学生ひのきしん隊への参加の呼びかけをお願いします。

◇ おせち学生ひのきしん隊 (P.14)

◇ こどもおちばがえり学生ひのきしん隊 (P.14)

▼ 「道の学生ひのきしん DAY」への参加促進

教区学生会が中心となる行事ですが、道の学生全体のひのきしん DAY として、直属からも各地域のひのきしん会場への参加の呼びかけをお願いします。

▼ 「直属学生リーダー講習会」への参加促進

「直属学生リーダー講習会」は、直属学生会活動の活性化を目指して、そのリーダーがおちばに集い、教会につながる事の大切さや、直属での学生会活動の意義を認識する機会として、学生担当委員会のサポートのもと、天理教学生会直属部が中心となって開催しています。各直属からこの講習会へ参加の呼びかけをお願いします。

▼ 例会（P. 15）、直属担当者懇談会（P. 15）への出席

本部で行う例会等へは、担当委員長をはじめ、参加対象の方は必ずご出席ください。

▼ 「学生層育成者講習会」の開催

学生層をはじめとする道の後継者の育成は、単にその任をいただいている者たちだけのつとめでは、細やかな丹精はできません。教会長夫妻をはじめ、教会に繋がる方々にその意義をご理解いただき、連携を深め、育成に携わっていただく必要があります。活動方針に添った育成を徹底する上からも、各直属において「学生層育成者講習会」をご開催ください。

▼ 学生層育成者の各種本部研修会への参加

◇ 育成に役立つ研修会（P.15）

▼ 「直属 育成に役立つ講習会」の開催

本講習会は、開催を希望される各直属のニーズに合わせて、講習会のプログラムを相談のうえ作成し、本部より委員1名とスタッフ若干名が出向いたします。（例：グループワークを体験したい・エクササイズやアイスブレイクをたくさん学びたい・トレーナーができるスタッフを増やしたい・学生層育成に関わるメンバーのチームワークを高めたいなど）

参加者一人ひとりが人材育成の現場において即戦力となり、スタッフ間のチーム力を高める上にも有効な講習会です。

▼ Web〈Happist〉の活用

学生層育成のための〈Happist〉は、“明日につながる学生 Website”として、次のようなねらいをもって編集・発信しています。

- ①お道の教えを正確に伝え、生き方や考え方を示唆する。
- ②学修や春学など、おちばでの行事や各地の学生会の行事・情報を提供する。
- ③共通の話題を提供し、教内学生相互の連帯感をつくり出す。

学生生徒修養会や高校生の集い「まなびば」をはじめとする親里、教区、直属などの育成行事への参加呼びかけの上に、引き続き Web〈Happist〉をご活用ください。

〔URL〕 <https://happist.net/>

○Web〈Happist〉の主な内容

【教えにふれる】

- ・教えをまなぶ（教理を学ぶコーナー）
- ・ちょっとだけいい話（旧・信仰エッセー）
- ・私立はっぴす学園（漫画・ドラマ）

【Happist ニュース】

- ・Happist ニュース（各行事のレポートなど）
- ・Happist フォト（各行事のフォトギャラリー）

【各行事の案内】

- ・学生生徒修養会、春の学生おちばがえり、学生ひのきしん隊、道の学生ひのきしん DAY、まなびば、などの行事紹介

【学生会】

- ・学生会からのお知らせ
- ・教区・直属学生会紹介
- ・Happist スマイル（学生のはじける笑顔をポートレート写真で紹介）
- ・天理教学生会とは（天理教学生会の活動目的や年間行事一覧など）

【About Us】

- ・〈Happist〉とは
- ・お問い合わせ
- ・担当者ページへ

▼『HAPPIST [NOT] NET』の活用

学生への丹精の一助として、学生に手渡しできるリーフレット『HAPPIST [NOT] NET』（カラー・A6 版・4 ページ）を毎月発行します。本紙は毎月 25 日に発行し、各教区・大教会に 30 部、直属分教会に 5 部ずつを配布させていただきますので、ぜひとも学生への声掛けにご活用ください。

なお、追加の希望があれば学生担当委員会事務局までご連絡ください。

▼『別席のすすめ』の活用（P.17）

17 歳になると別席を運ぶことができます。『別席のすすめ』を活用し、教会長・布教所長子女はもとより、ようぼく・信者子女、さらには未信の学生生徒に至るまで、別席を運ぶことを積極的に勧めていただきますようお願いします。

▼ 直属教会での幅広い育成活動の展開

直属で開催される育成行事はもちろん、おちばで開催される学生生徒修養会などへの参加呼びかけや世話取り、『Web Happist』のお知らせを含め、その後の丹精など、直接学生たちに接しながら活動を進めていただきますようお願いします。

また、親里管内で学ぶ学生たちに対しても詰所での定期的な会合など、担当者がより身近に接して、教会と離れて暮らす学生たちと教会との距離を縮めることができるよう、きめ細やかな丹精をお願いします。

▼ 婦人会、青年会、少年会との連携

学生生徒たちが将来、教会につながっていくために、継続して育成活動を展開していくことが望めます。特に婦人会、青年会、少年会との連携の上に、直属として一貫した育成体制の確立にご尽力いただくようお願いします。

少年会で育った中学生たちに、高校生の集い「まなびば」や「学生生徒修養会」「春の学生おちばがえり」の案内を行い、少年会とのつながりをすることが大切です。

そして、学生生徒の間に青年会員、女子青年としての自覚を持たせ、行事・活動への参加をすすめ、高校や大学卒業後、お道に、教会につながるよう促します。

各会との情報交換や連携を密にして、着実な育成活動の取り組みをお願いします。

▼ 教区活動への参加促進

学生生徒は、地域でのつながりも強く、直属からの丹精はなかなか行き届きにくいものです。さらにこの年代は、友達の影響力が、親や他の誰よりも大きいのが特色です。

地域での学生会活動に参加する意義は大変大きなものがありますので、次の教区主催の各行事への参加にも声がけをお願いします。

◇高校生の集い「まなびば」(P.4)

◇大学生の集い「ワーク&トーク」(P.4)

◇道の学生ひのきしんDAY（立教184年9月頃実施予定）

◇教区学生会総会（随時）

▼ 学生名簿の整理と活用

学生層を育成する上で、教会単位で学生名簿を作成することが重要です。毎年、春の学生おちばがえりで直属へ配布する参加票を基に、名簿を整理し学生層の丹精にご活用ください。また、学生担当委員会事務局にて名簿作成用の学生カード（B6判）も無料でお分けしていますので、必要な場合は事前にご連絡ください。

直属学生担当委員会の活動

なお、希望される直属へ、各行事参加者名簿をお渡ししておりますので、学生担当委員会事務局にご相談ください。

※名簿の管理については、担当者を決めて、名簿の流失や紛失などのないように細心の注意を払ってください。

～親里における諸行事～

《学生対象》

▼ おせち学生ひのきしん隊

令和3年お節会は新型コロナウイルスのため中止となり、それに伴い、「学生ひのきしん隊」も中止いたしました。

令和4年おせち学生ひのきしん隊を募集する際は、学生担当委員会例会にてお知らせいたします。

▼ 大学卒業生の集い Joyous Style

令和3年3月1日（月）～3日（水）

令和3年3月5日（金）～7日（日）

令和3年3月9日（火）～11日（木）

卒業生がそれぞれの道へと進むこの時期に、おちばで教えを学び、「陽気ぐらしへの歩み」について考えることは、その後の信仰生活の上で有意義なことです。

卒業後、どのような環境においても、おちば、教会に繋がり、教えを拠り所とした生活を送ることができるように Joyous Style を開催いたします。

受講対象は、令和2年度に大学・大学院・短期大学・専門学校の卒業予定者で、全期間を通して受講できる者。

プログラム内容は、教義に関する講話、グループワーク、お楽しみ行事など。

▼ 立教184年 春の学生おちばがえり

「道の学生おちばがえり推進期間」と「道の学生オンラインの集い」をもって「立教184年 春の学生おちばがえり」とします。

「道の学生おちばがえり推進期間」では、2月1日～3月25日の期間内で、個人や少人数でのおちばがえりを推奨いたします。

「道の学生オンラインの集い」では、3月28日にオンラインによる式典、春まつりを配信いたします。

▼ こどもおちばがえり学生ひのきしん隊

令和3年1月25日現在、少年会本部より「立教184年こどもおちばがえり」に関する発表はありません。学生ひのきしん隊を募集する際は、学生担当委員会例会にてお知らせいたします。

▼ 学生生徒修養会 高校の部（未定）

本年の開催は現時点では未定です。決まり次第例会にて要項を発表します。

《担当者対象》

▼ 例会

毎月 25 日午後 4 時より

毎月 25 日に、学担のスタッフ、各教区・直属の学生担当委員長にお集まりいただき、各行事・活動の案内と報告を行います。また、随時、学生層育成にまつわる様々な話題を提供します。

諸行事の要項などの資料もお渡ししますので、委員長各位には必ず出席していただき、万が一都合がつかない場合は、代理の方の出席をお願いします。

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開催を中止する場合は随時ホームページにてお知らせします。

▼ まなびば研修会

令和 3 年 4 月 26 日（月）～27 日（火）

令和 3 年度に開催する高校生の集い「まなびば」のプログラムを、実際に体験を交えながら紹介し、各教区で実施するための研修会を行います。

▼ 直属担当者懇談会

日時は決まり次第例会にて要項を発表

直属担当者が育成についての理解を深め、「学生生徒修養会 高校の部」をはじめ、様々な活動についての幅広い意見交換をします。

▼ 教区担当者懇談会

日時は決まり次第例会にて要項を発表

教区担当者が育成についての理解を深め、「まなびば」をはじめ、様々な活動についての幅広い意見交換をします。

▼ 「育成に役立つ研修会」

令和 3 年 11 月 27 日（土）～28 日（日）

本研修会では、人材育成に役立つプログラムについて、現場のニーズに即して学ぶことができるよう、以下の 4 コースを設ける予定です。

◇ 〈プログラム体験コース〉

本コースでは、学生層育成行事で使用しているプログラムの有効性を体験するとともに、その心得を学びます。

新たに学生層育成に携わる方や、学生が学生層育成行事でどんなことを体験しているのか知りたい方におすすめです。

親里における諸行事

◇〈トレーナーコース〉

本コースでは、各種育成行事でトレーナーをつとめる方にその心得やエクササイズを進めるにあたって必要なスキルを習得します。

エクササイズの習得及び、トレーナーとして経験値を上げたい方におすすめです。

◇〈プログラミングコース〉

本コースでは、育成行事の企画、立案、プログラム作成、運営について学び、行事開催の意識を高めてもらいます。

教区、直属において各種育成行事を企画・運営される方が、充実した育成行事を開催できるよう、企画・立案・プログラム作成・運営について研修を行います。

◇〈育成力upコース〉

本コースでは、講義、実習を通して現代若者の特徴を学び、育成者として自分にどんなことができるかを考えてもらいます。

学生層育成に意欲があり、必要性も感じているが、どこから手をつけていいか悩まれている方におすすめです。

～刊行物・販売物・その他～

☆＝道友社販売所でも販売しています。

▼ 定期刊行物

- ◇ 『学生担当者報』 B5 判（月 1 回発行）

学生層育成の行事や活動に関する情報を提供することを目的に、毎月発行しています。教区・直属学生担当委員会には希望される部数を配布しています。また、TSA website (<https://tsa.tenrikyo.or.jp>) でもご覧いただけます。

▼ 出版物

- ◇ 『別席のすすめ』 5 円 B5 判三つ折（両面カラー）

- ◇ 『TSA Perfect Guide』 5 円 A5 判 6 頁（全頁カラー）

学生担当委員会及び学生会の年間行事を写真入りでわかりやすく紹介しています。各行事へのお声掛けの上に、また、教会長の方々への啓蒙の上にお役立てください。

- ◇ 『信心事始』 深谷太清 著 300 円 A5 判 136 頁 ☆

『Happist』2008 年 6 月号から 2009 年 5 月号の教理コーナーにて連載した「信心事始」の単行本です。未信仰の家庭で育った学生会活動に参加している「歩くん」が教会長子女の「香ちゃん」と教会をたずね、そこで教理や信仰のあり方などを学ぶという物語です。会話形式の文章で、信仰に興味を持ち始めた人向けのわかりやすい内容になっています。

DVD

- ◇ 「学生担当委員会行事紹介」 20 分 500 円

「春の学生おぢばがえり」、「高校生の集い まなびば」、「学生生徒修養会高校の部」、「学生生徒修養会大学の部」の内容を紹介したもので、道友社が作成しました。これらの育成活動の動員や勧誘にご活用ください。

▼ チラシ・募集要項

- ◇ 「春の学生おぢばがえり」勧誘チラシ

1 枚 5 円 B5 判（片面カラー）裏面無地

「立教 184 年 春の学生おぢばがえり」に向けてのチラシを 1 枚 5 円で販売いたしております。どうぞご活用ください。

販売物

◇ C D 『希望の花』 100 円

「春の学生おちばがえり」のテーマソング『希望の花』を収録したCDを販売しています。なお、『希望の花』は、TSA website にてダウンロードも可能です。

テーマソング普及の為に活用ください。

◇ Happist タオル（全 4 色） 300 円

デザインは 4 パターンあり、頒価は 300 円です。『Happist』のロゴを基調にし、首に掛けやすいマフラータイプにしています。育成行事の記念品等にご利用いただき、『Web Happist』のPRの上にご活用ください。

その他

◇ T S A web site <https://tsa.tenrikyo.or.jp>

学生や学生層育成に関心のある方に必要な情報をタイムリーにお届けできるよう頻繁に更新をする予定です。

従来は学生会のページで、おちばで開催の行事案内や報告などを紹介していましたが、学生向けの情報はWeb〈Happist〉に移行しました。学生担当委員会のホームページとして、各種提出書類や例会資料（一部を除く）、学生担当者報もダウンロードできるようになっています。是非とも web site をご活用ください。



発行日 立教184年1月25日

天理教学生担当委員会

〒632-0035 天理市守目堂町213-4

おやさとやかた真南棟3階

TEL 0743-63-2489 (直通)

0743-63-1511 (代表) 内線5817

FAX 0743-62-5780

WEB <https://tsa.tenrikyo.or.jp>

E-mail tsa@tenrikyo.jp

400部